

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 日本精鉱

コード番号 5729

URL <http://www.nihonseiko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福井 秀明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部長兼企画管理部長

(氏名) 渡邊 繁樹

TEL 03-3235-0021

四半期報告書提出予定日 平成22年2月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	5,118	△20.7	133	71.4	143	104.1	△244	—
21年3月期第3四半期	6,457	—	78	—	70	—	△93	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△19.40	—
21年3月期第3四半期	△7.27	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	8,029	2,819	35.1	223.81
21年3月期	7,123	3,098	43.5	254.79

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 2,819百万円 21年3月期 3,098百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	2.00	6.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成22年3月期末の配当予想額は未定であります。

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	△7.9	115	—	125	—	△230	—	△18.25

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更        | 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	13,029,500株	21年3月期	13,029,500株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	429,686株	21年3月期	424,212株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	12,601,589株	21年3月期第3四半期	12,931,397株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
平成22年3月期末の配当予想につきましては現時点で未定であります。今後の経営環境を適切に見極め配当予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

なお、上記予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内外の景気刺激策を牽引役として一部の産業において生産、輸出の持ち直しの動きが見られたものの、全般的には設備投資の抑制傾向が続き、また個人消費についても雇用・所得環境の厳しい状況から低迷しており、景気の本格的な回復には未だ時間を要するものと思われま

す。当社グループを取り巻く事業環境につきましては、自動車並びに家電業界において一連の消費刺激策の効果が見られ、金属粉末事業、アンチモン事業ともに販売数量は期首予想を上回る結果となりました。

事業セグメント別では、金属粉末事業においては、月間平均販売数量が、リーマンショック前の2008年度第2四半期累計期間（'08年4～9月）に対し2009年度第3四半期累計期間（'09年4～12月）では84%まで回復し、一方アンチモン事業においても82%まで回復してきております。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は、前年同四半期比1,339百万円減少（20.7%減少）の5,118百万円、営業利益は55百万円増加（71.4%増加）の133百万円、経常利益は73百万円増加（104.1%増加）の143百万円、四半期純利益は繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額の増加が影響し、150百万円悪化の244百万円の純損失となりました。

事業セグメントごとの業況は次のとおりです。

#### [アンチモン事業セグメント]

同事業の原料のアンチモン地金の国際相場は、主要生産国である中国における自国需要の増大の中、大手鉱山における事故発生が供給のタイト感を招き、第1四半期平均がトン当たり4,519ドル、第2四半期平均が5,664ドル、さらに第3四半期には平均6,212ドルと、上昇傾向を続けております。

同事業の月間平均販売数量は、2008年度第4四半期の200トンを中心に、当第2四半期累計期間（'09年4～9月）は457トンと、リーマンショック前の前年同期（'08年4～9月）の595トンに対し77%の回復水準でありましたが、当第3四半期累計期間（'09年4～12月）では490トンとなり、前第2四半期累計期間（'08年4～9月）に対し82%まで回復してまいりました。

しかし、第3四半期までの累計期間の業績は第2四半期までの前期比販売数量減、生産量減に伴う加工費のアップによる業績低調を補うまでに至らず、売上高は前年同期比897百万円減少（24.4%減少）の2,774百万円、営業利益は208百万円悪化の128百万円の営業損失となりました。但し、第3四半期においては販売復調に伴う生産量増加により加工費が改善され、113百万円の営業利益を計上いたしました。

#### [金属粉末事業セグメント]

同事業の主原料である銅地金の国内建値は、第1四半期平均がトン当たり506.8千円、第2四半期平均が591.9千円、さらに第3四半期平均が634.3千円と、2008年度第4四半期平均の368.4千円を底に大幅な上昇傾向が続いております。

同事業の販売数量は、日本をはじめ世界各国の景気刺激策に支えられ、電子部品材料向け微粉末金属粉の需要が当会計期間の第1四半期より持ち直し、また、精密モーター軸受用を主用途とする粉末冶金向け金属粉も第2四半期より持ち直してきております。

その結果、当第3四半期累計期間（'09年4～12月）の月間平均販売数量は163トンとなり、リーマンショック前の前年第2四半期累計期間（'08年4～9月）の194トンに対し84%まで回復してまいりました。

第3四半期累計期間の売上高は、前年同期比では販売数量の減に加え、製品販売価格の基準となる銅建値の価格差もあり、443百万円減少（15.8%減少）の2,361百万円となりましたが、営業利益は、高付加価値品の電子部品材料向け微粉末金属粉の販売復調、並びに固定費、電力費を主とする変動費の削減等により、前年同期比264百万円増加の258百万円と大幅な改善が見られました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、たな卸資産の減少がありましたが、現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加があったため、前連結会計年度末比906百万円増加の8,029百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金の増加、社債の発行等により、前連結会計年度末比1,184百万円増加の5,209百万円となりました。

純資産につきましては四半期純損失等により、前連結会計年度末比278百万円減少の2,819百万円となり、自己資本比率は35.1%となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は2,785百万円となり、前連結会計年度末と比較して714百万円の増加となりました。

当第3四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は949百万円の収入(前年同期は252百万円の支出)となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益139百万円、減価償却費194百万円、たな卸資産の減少額308百万円、仕入債務の増加額1,167百万円等であり、主なマイナス要因は、売上債権の増加額938百万円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は149百万円の支出(前年同期比80.2%減)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出146百万円であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は86百万円の支出(前年同期は601百万円の収入)となりました。プラス要因は、社債の発行による収入195百万円及び長期借入による収入100百万円であり、主なマイナス要因は、短期借入金の純減少額150百万円、長期借入金の返済による支出192百万円等であります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年11月6日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,785,502	2,071,276
受取手形及び売掛金	1,626,912	688,298
有価証券	1,000	1,000
商品及び製品	695,417	933,048
仕掛品	134,948	63,144
原材料及び貯蔵品	500,444	643,349
その他	139,535	200,834
貸倒引当金	△5,207	△2,256
流動資産合計	5,878,554	4,598,695
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	669,090	665,429
機械装置及び運搬具(純額)	412,485	453,199
土地	812,378	812,378
その他(純額)	68,846	102,544
有形固定資産合計	1,962,800	2,033,551
無形固定資産	21,859	23,153
投資その他の資産	162,501	467,775
固定資産合計	2,147,162	2,524,480
繰延資産	3,608	—
資産合計	8,029,325	7,123,175
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,302,218	134,274
短期借入金	1,709,200	1,882,300
未払法人税等	22,086	4,986
賞与引当金	32,646	65,969
その他	292,601	139,458
流動負債合計	3,358,751	2,226,987
固定負債		
社債	158,000	—
長期借入金	1,112,800	1,181,700
退職給付引当金	336,010	347,713
その他の引当金	19,902	30,017
負ののれん	103,547	127,261
その他	120,361	111,198
固定負債合計	1,850,621	1,797,890
負債合計	5,209,373	4,024,878

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,018,126	1,018,126
資本剰余金	564,725	564,725
利益剰余金	1,347,036	1,616,733
自己株式	△79,186	△78,296
株主資本合計	2,850,701	3,121,288
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△30,749	△22,991
純資産合計	2,819,952	3,098,297
負債純資産合計	8,029,325	7,123,175

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	6,457,407	5,118,145
売上原価	5,802,317	4,478,963
売上総利益	655,089	639,181
販売費及び一般管理費	577,074	505,484
営業利益	78,015	133,697
営業外収益		
受取配当金	2,325	862
負ののれん償却額	24,616	23,713
助成金収入	—	24,723
その他	7,233	5,232
営業外収益合計	34,175	54,531
営業外費用		
支払利息	25,305	40,842
為替差損	12,617	1,130
その他	4,037	2,901
営業外費用合計	41,959	44,874
経常利益	70,230	143,354
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,005	—
特別利益合計	1,005	—
特別損失		
固定資産除却損	6,520	4,035
たな卸資産評価損	12,790	—
投資有価証券評価損	180,000	—
ゴルフ会員権評価損	10,000	—
その他	1,560	—
特別損失合計	210,870	4,035
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△139,634	139,318
法人税、住民税及び事業税	4,048	16,825
法人税等調整額	△53,590	366,979
法人税等合計	△49,542	383,805
少数株主利益	3,883	—
四半期純損失(△)	△93,975	△244,486

(第3四半期連結会計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	1,603,987	2,032,575
売上原価	1,621,343	1,653,090
売上総利益又は売上総損失(△)	△17,356	379,484
販売費及び一般管理費	191,423	171,639
営業利益又は営業損失(△)	△208,779	207,845
営業外収益		
受取配当金	472	354
負ののれん償却額	8,262	7,904
受取補償金	2,810	—
助成金収入	—	2,827
その他	1,137	1,474
営業外収益合計	12,682	12,560
営業外費用		
支払利息	8,228	14,941
為替差損	9,269	—
その他	1,715	1,103
営業外費用合計	19,214	16,044
経常利益又は経常損失(△)	△215,311	204,360
特別利益		
貸倒引当金戻入額	903	—
特別利益合計	903	—
特別損失		
固定資産除却損	675	844
ゴルフ会員権評価損	10,000	—
その他	1,560	—
特別損失合計	12,235	844
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△226,643	203,516
法人税、住民税及び事業税	△74,188	14,128
法人税等調整額	△9,793	47,293
法人税等合計	△83,982	61,421
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△142,660	142,094

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△139,634	139,318
減価償却費	209,988	194,472
負ののれん償却額	△24,616	△23,713
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△998	2,950
賞与引当金の増減額(△は減少)	△51,584	△33,323
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,500	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	31,774	△11,703
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△38,105	△10,115
受取利息及び受取配当金	△2,593	△1,084
支払利息	25,305	40,842
為替差損益(△は益)	25	△13
有形固定資産除却損	6,520	4,035
投資有価証券評価損益(△は益)	180,000	—
ゴルフ会員権評価損	10,000	—
売上債権の増減額(△は増加)	438,039	△938,614
たな卸資産の増減額(△は増加)	△529,749	308,731
仕入債務の増減額(△は減少)	△108,898	1,167,944
その他	10,586	87,304
小計	8,560	927,032
利息及び配当金の受取額	2,601	1,091
利息の支払額	△23,021	△28,395
法人税等の支払額	△240,905	△40,777
法人税等の還付額	—	90,899
営業活動によるキャッシュ・フロー	△252,765	949,850
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△1,000	△1,000
有価証券の償還による収入	1,000	1,000
有形固定資産の取得による支出	△164,056	△146,522
有形固定資産の除却による支出	△9,135	△2,733
無形固定資産の取得による支出	△4,182	△126
子会社株式の取得による支出	△575,700	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△753,074	△149,382
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	380,000	△150,000
長期借入れによる収入	560,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△167,250	△192,000
社債の発行による収入	—	195,845
社債の償還による支出	—	△14,000
自己株式の取得による支出	△58,085	△890
配当金の支払額	△90,775	△25,210
少数株主への配当金の支払額	△22,725	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	601,163	△86,255
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25	13
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△404,701	714,225
現金及び現金同等物の期首残高	1,045,404	2,071,276
現金及び現金同等物の四半期末残高	640,702	2,785,502

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結会計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

	アンチモン事業 (千円)	金属粉末事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	964,340	639,646	1,603,987	—	1,603,987
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	4,645	4,645	△4,645	—
計	964,340	644,292	1,608,633	△4,645	1,603,987
営業損失(△)	△8,436	△201,724	△210,160	1,380	△208,779

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）

	アンチモン事業 (千円)	金属粉末事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	1,113,450	919,125	2,032,575	—	2,032,575
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	6,510	6,510	△6,510	—
計	1,113,450	925,636	2,039,086	△6,510	2,032,575
営業利益	113,027	93,680	206,708	1,136	207,845

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	アンチモン事業 (千円)	金属粉末事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,672,470	2,784,937	6,457,407	—	6,457,407
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	20,035	20,035	△20,035	—
計	3,672,470	2,804,972	6,477,443	△20,035	6,457,407
営業利益又は営業損失(△)	80,125	△5,798	74,326	3,688	78,015

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	アンチモン事業 (千円)	金属粉末事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	2,774,794	2,343,350	5,118,145	—	5,118,145
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	17,808	17,808	△17,808	—
計	2,774,794	2,361,158	5,135,953	△17,808	5,118,145
営業利益又は営業損失(△)	△128,078	258,223	130,144	3,552	133,697

## 〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結会計期間（平成20年10月1日～12月31日）及び当第3四半期連結会計期間（平成21年10月1日～12月31日）並びに前第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日～12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～12月31日）

当社グループは、本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため該当事項はありません。

## 〔海外売上高〕

前第3四半期連結会計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

当社グループの海外売上高は、連結売上高に占める割合が10%未満でありますので、記載を省略しております。

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	208,325	28,681	237,007
II 連結売上高（千円）			2,032,575
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	10.25	1.41	11.66

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

当社グループの海外売上高は、連結売上高に占める割合が10%未満でありますので、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	644,007	55,598	699,605
II 連結売上高（千円）			5,118,145
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	12.58	1.09	13.67

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

該当事項はありません。